

目 次

第1章 計画の基本的事項	
1. 計画の目的	1
2. 計画の位置付け	1
3. 計画期間	2
4. 計画の見直し	2
第2章 ごみ処理における現状と課題	
I ごみ処理の現状	3
1. ごみの発生量	3
2. ごみ質	4
3. 焼却処理量	5
4. 資源ごみ収集量	6
5. リサイクル率	7
6. 最終処分量	8
7. ごみ処理経費	9
II ごみ処理における課題	10
1. 発生排出段階	10
2. 収集段階	11
3. 処理・処分段階	11
(1) 中間処理段階	11
(2) 最終処分段階	12
4. ごみ処理コスト	12
第3章 計画フレーム	
1. 目指すべき将来像	13
2. 基本方針	13
3. 資源循環型社会の構築に向けた取り組みの順序	14
4. 各主体の果たす役割	15
5. 将来ごみ量の予測	16~17
6. 計画目標の設定	18
■ 原 単 位	19
■ リサイクル率	20
■ 焼却処理量	21
■ 最終処分量	22

第4章 目標を達成するための施策	23
I ごみの減量・資源化等の推進	24
1. 出てくるごみを減らす（リデュース）	24
(1) 環境にやさしい行動のための意識啓発	24
(2) 松戸市ごみ減量・リサイクル協力店制度の充実	25
(3) 生ごみの減量	26
(4) 分別排出の徹底	26
(5) 廃棄物減量等推進員（クリンクル推進員）制度の充実	27
(6) 家庭ごみの有料化	27
(7) 事業系ごみ対策	28
① 多量排出事業者対策	28
② 多量排出事業者以外の事業者対策	29
③ 事業系ごみの排出基準・受入基準の見直し	29
④ 廃棄物処理手数料の見直し	30
2. ごみにしないで繰り返し使う（リユース）	31
(1) 再使用の促進	31
(2) 粗大ごみの再使用促進	31
(3) リユース食器の利用促進	32
3. 資源として活用する（リサイクル）	33
(1) 集団回収の推進	33
(2) 小型家電製品のリサイクルの推進	33
(3) 剪定枝等の資源化	34
(4) 食品残渣の資源化	34
4. 環境・ごみの減量・リサイクル学習の充実	35
5. 市民・事業者・市の連携	35
II ごみの適正処理の推進	36
1. 収集計画	36
(1) 家庭系ごみの収集体制	36
(2) 事業系ごみの収集体制	36
(3) クリーンエネルギー自動車の導入	36
2. 中間処理計画	37
(1) 焼却処理	37～38
(2) 資源選別処理	39
(3) 圧縮梱包処理	39
(4) 粗大ごみ処理	40
(5) 環境保全対策	40
3. 最終処分計画	40
(1) 日暮最終処分場	40
(2) 直営最終処分場の確保	41
(3) 広域最終処分場の建設促進	41

(4) 民間最終処分場の確保	41
4. 災害時等におけるごみ処理対策	41
5. 不法投棄対策の推進	42
6. 在宅医療廃棄物の処理	42
7. 適正処理困難物等の処理	42
 第5章 計画の推進	
1. ごみ処理基本計画の進行管理	43
2. 情報公開	43
3. コスト管理	43
 資 料	
用語集	44～47
市処理施設概要	48～49
国・千葉県の目標値	50